

第5回 江戸川区移動等円滑化促進方針策定協議会 議事要旨

開催日時 令和4年12月16日（金） 10時00分～ 11時30分

委員出席者 19名

○ユニバーサルデザインマスタープラン（素案）に関する主なご意見と回答・修正点について事務局より説明

【主な意見】

- ・第4章の方針1「心のバリアフリーを推進するための継続的な取り組み」について、これまで実施してきた取り組みを掲載するだけでなく、今後実施する予定の取り組みも掲載した方が良いと思う。
- ・第4章の方針1「各種講演会やバリアフリー教室の開催」について、学校での取り組みが紹介されているが、実施するのは教育機関のみならず、江戸川区全体でより広く展開していくことが大切だと感じる。
- ・第4章の方針1「各種講演会やバリアフリー教室の開催」について、店舗や民間事業者等に対しても行うべきではないか。そうすることで、バリアフリー対応の店舗が増えるのではないかなと思う。
- ・第4章の方針1に、「インクルーシブ教育」についての記載が必要だと感じる。
- ・第4章の方針2「まち・くらし」について、「区の道路等の損傷を伝える手段としてSNSの活用」が紹介されているが、バリアフリーの情報を、SNSを活用して得られる仕組みがあれば良いと思う。また、バリアフリーマップをアプリ等で簡単に閲覧できるようにした方がよい。
- ・第4章の方針4「防災」について、災害時の命を守る観点から、医療器具等を日常的に必要としている人の災害時、緊急時の基幹病院へのアクセス確保等の記載が必要だと感じる。
- ・5年後の見直し時に、多言語版の作成を検討してほしい。
- ・ホームページの翻訳機能は、正確ではなく、理解できないことが多々ある。重要なページは翻訳委託するなど工夫をして欲しい。
- ・区ホームページに掲載されている「バリアフリーマップ」の二次元コードを、マスタープランにも記載しておくと思う。

○ユニバーサルデザインマスタープラン（案）について、計画の改善・向上に向けた評価・見直しについて事務局より説明

【主な意見】

- ・今後の評価で、PDC Aは非常に重要であるため、今後5年間の中で進捗部分を数値化すること、成果を示すことに取り組んでいかなければならないと感じる。
- ・まち点検や障害者団体へのヒアリング、アンケート調査にご協力いただいた皆さんには、パブリックコメントを実施することの案内をするべきである。